

五十嵐ゆうこの米國小売業最新レポート

2021年6月25日

Aldi and Trader Joe's

アルディとトレーダージョーズ

ドイツのディスカウント食品小売業者で米国でも店舗展開中の Aldi US は、現在、精力的に店舗数を拡大し、2021 年度中に 100 店の新規出店を行うと発表しています。



同社は既に全米 37 州で 2,000 以上の店舗を展開し、今後の出店計画の新店舗はアリゾナ、カリフォルニア、フロリダ、北東地域であると発表しています。

Aldi US は 2022 年の年末まで米国内で 2,500 店舗を出店予定で、米国内では Walmart (4743 店)、Kroger(2743 店)に次ぐ 3 番目に店舗数の多いスーパーマーケットチェーンになる予定です。

米国商務省の最新データでは、昨年のパンデミックにより外食産業で数多くのレストランが閉鎖され、消費者は家庭での食料品や必需品の買い溜めを行ったので、食料品店全体の売上高は 2019 年の同じ月から平均 8%増加し、Aldi US の売上増加もパンデミックによる自粛が食料品チェーンを後押ししたことによる影響だと言われています。

Aldi はローコストで行うビジネスモデルで従来のスーパーマーケットよりも価格帯が最大 50% 安いことを誇っており、経済の失速で不安を感じる消費者にその低価格が支持されました。

Aldi US の約 12,000 平方フィート(約 1115 m²)の店舗は 40,000 平方フィート(約 3716 m²)で典型的な米国のスーパーマーケットよりかなり小さめです。

取り扱うブランドの 9 割近くは自社ブランドで購入時にショッピングカートを使用する際、25 セント (約 30 円) のコインを入れて自分でカートのカギを解除し使用します。



使用后、カートを元の場所に戻すとコインは返金されるので、従業員が敷地内に散らばったカートを集めて整理する手間を省いています。

もう1つドイツ系のスーパーで Aldi に似たビジネスモデルの Lidl は、2017 年から米国で展開を始め、現在は約 100 店舗をオープンし、Aldi と競合しています。



その Lidl US も今年の年末までに 50 か所の新規店舗展開を行う予定です。

Aldi は 45 年前の 1976 年に米国第 1 号店をオープンし、近年は既存の店舗をリニューアル、数多くの新店舗オープンのために 50 億ドル（約 5 千億円）以上を投資しています。

現在 Aldi US は約 700 店で、ネットで注文し店舗の外で受け取れるカーブサイドピックアップを提供し、また殆どの店舗が買い物代行と宅配の Instacart と提携しています。

食品のオンライン販売は 2019 年度では 4% だったのですが、現在は 21% まで増えた実績を考慮し、同社も年末までカーブサイドピックアップのサービスを 500 店以上の店に追加し、最終的に 1200 か所以上まで拡大する予定です。

米国のファイナンシャルカンパニー UBS のアナリストは、ワクチン接種で消費者が外食を多く取れるようになると今年の食料品全体の売上は 2020 年より 5% 減少すると予想し、昨年より厳しい環境に直面する可能性もあると言われています。

しかし Aldi US は、『私たちが出店する場所ならどこでも、その低価格さでアメリカ人の信頼を勝ち取り、現在建設中の多くの店舗においてさらに Aldi が提供する素晴らしい商品を体験できるようになります！』とかなり強気です。

第二次世界大戦後の翌年 1946 年にドイツにおいて、家族の名前でもある Albrecht グロサリーという名称でスタートした Aldi は、元々は 1913 年から彼らの母親が営んできた小さな食品店を若干 20 代の Karl と Theo 兄弟が引継いだのが始まりです。

当時の商品には販売前に 3% の法で定められたリベートを乗せて売る方法が一般的でしたが、兄弟のアイデアはそのリベートを差し引いて販売し、売れない商品を店内の棚から徹底的に取り除き、宣伝や広告をせず生鮮食料品を徹底的に低価格化し、他のグロサリー店よりも小さな店のサイズを維持し成功しました。

1960 年に 300 店舗まで成長した時に煙草の販売をめぐる（Karl は煙草を販売での万引きの増加を危惧し、弟の Theo はそれには懐疑的でした）兄弟が喧嘩別れをしてしまいました。

1962 年には Aldi と店名を変えており、その後兄の Karl は Aldi Sud でドイツの南部地域、弟の Theo は Aldi Nord で北部地域の店を展開しました。

その結果、Aldi の店の看板は北と南で微妙に異なります。

(北 Aldi のロゴ)



(南 Aldi のロゴ)



その後、ドイツ以外に世界 18 か国で約 12,450 店を展開するビッグチェーンになりました。

ちなみに既に兄弟お二人とも 2010 年後に他界されたのですが、引退後の兄弟関係は修復し、生前は仲良くゴルフをしていたそうです。

1976 年に米国で展開を始めた Aldi US は兄の Karl がスタートしたので、Aldi US の看板のロゴは Aldi Sud（南）と同じです。

弟の Theo は 1979 年にカリフォルニア州南部拠点の Trader Joe's の最大出資者となりました。

生前 Theo Albrecht 氏は Trader Joe's を買収したのではなく、2 社が独自の独立した DNA を持つ養子縁組のような関係で経営も独立したものであると語っていました。

当時の米国で一般的に販売されていたプライベートブランド商品は見た目も地味で、“安かろう悪かろう”のイメージが強く、逆に欧州で販売されていた商品はナショナルブランドと比べ見た目も内容も劣らない優れた商品が多く、消費者からの支持も高かったのです。

現在のように 9 割以上に及ぶプライベートブランドを販売していなかった Trader Joe's にとって、欧州のノウハウを導入できたことは米国の小売業で頭角を現すには大きなチャンスとなりました。

そして商品のアソートメントを絞り込み、定期的に売れない商品を入れ替え、大型の店を作らないという点は Aldi の成功例を導入しているかもしれません。

それでも実際に両社店舗に買い物に行くと、扱う商品や、価格帯、そして店内の雰囲気やサービスもかなり異なっています。



日本でよく見かける流通情報では、“1979年に Trader Joe’s は Aldi に買収された”という記載が多い為、少し誤解されている方々はいらっしゃるかもしれません。

最近の Aldi は改装されてかなり綺麗になりつつありますが、数年前は正直言うあまり綺麗とは言い難い店舗も数多くありました。

以前の Aldi US を訪問された日本の研修の方々に「なぜあの Aldi が、素敵な Trader Joe’s の親会社なの？」と尋ねられたことが何度か経験しています。



Aldi 本部が公表しているインターナショナル部門に Trader Joe’s は Aldi ファミリーの一員としてリストされておらず、Trader Joe’s の公式サイトにも Aldi がメーリングリストに記載されておりません。

米国の Trader Joe’s をフォローしているファンが念のため Trader Joe’s 本社に Aldi との関係について尋ねたところ、『弊社と Aldi は独立して運営されています。』と Trader Joe’s の代表から返事が来たという書き込みがされておりました。

という事でこのレポートを読まれている中にもおられる Trader Joe's のファンの皆様、Trader Joe's は Aldi US と親戚付き合いのような関係ですが、子会社ではありません。
ちょっと意外でしたでしょうか？

